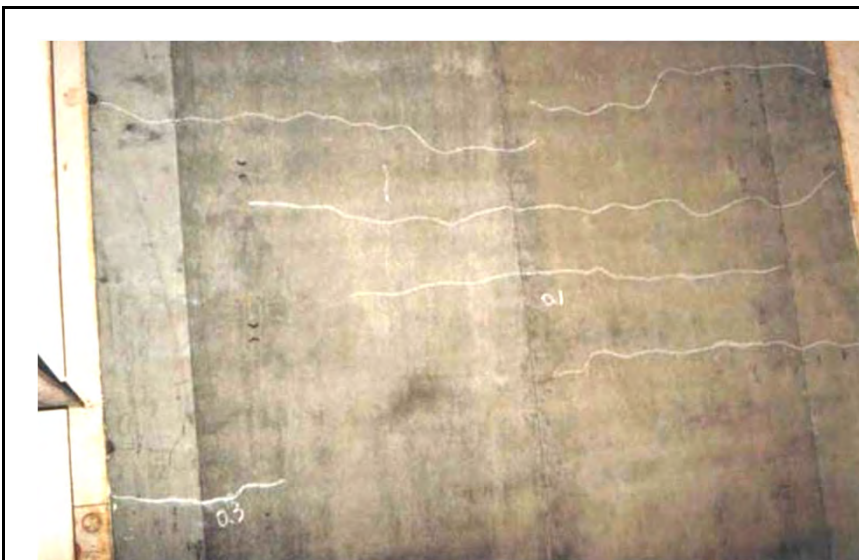


(I) 一般的性状・損傷の特徴

- ◆ 鋼橋のコンクリート床版を対象としたひびわれであり、床版下面に一方向又は二方向のひびわれが生じている状態をいう。
- ◆ コンクリート橋のT桁橋のウェブ間(間詰め部を含む。), 箱桁橋の箱桁内上面, 中空床版橋及び箱桁橋の張り出し部のひびわれも対象である。



写真番号 10.1.1

説明
床版下面に一方向のひびわれが生じた例
(注:ひびわれはチョークでマーキングしている。)



写真番号 10.1.2

説明
床版下面に一方向の遊離石灰を伴うひびわれが生じた例

(I) 一般的性状・損傷の特徴



写真番号 10.1.3

説明

床版下面に二方向のひびわれが生じた例
(注:ひびわれはチョークでマーキングしている。)



写真番号 10.1.4

説明

床版下面に二方向のひびわれが生じた例
(注:ひびわれはチョークでマーキングしている。)



写真番号 10.1.5

説明

床版下面に格子状のひびわれが生じた例
(注:ひびわれはチョークでマーキングしている。)

(I) 一般的性状・損傷の特徴



写真番号 10.1.6

説明

床版下面に格子状のひびわれが生じた例
(注:ひびわれはチョークでマーキングしている。)



写真番号 10.1.7

説明

床版全面に遊離石灰を伴う格子状のひびわれが生じた例



写真番号 10.1.8

説明

床版張出部に漏水を伴うひびわれが生じた例

(Ⅱ) 他の損傷との関係

- ◆ 床版ひびわれの性状にかかわらず、コンクリートの剥離、鉄筋露出が生じている場合には、それらの損傷としても扱う。
- ◆ 床版ひびわれからの漏水、遊離石灰、錆汁などの状態は、本項目で扱うとともに、「漏水・遊離石灰」の項目でも扱う。
- ◆ 著しいひびわれが生じ、コンクリート塊が抜け落ちた場合には、当該要素では「抜け落ち」として扱う。



写真番号 10.2.1

説明
床版下面にひびわれとコンクリートの剥離・鉄筋露出が生じている。
「床版ひびわれ」と「剥離・鉄筋露出」の2項目で扱う。



写真番号 10.2.2

説明
コンクリート塊が抜け落ちており、また、その周囲の床版にひびわれと遊離石灰が生じている。
当該要素では「抜け落ち」でのみで扱う。

(Ⅱ) 他の損傷との関係



写真番号 10.2.3

説明

床版下面にひびわれと遊離石灰が生じている。

「床版ひびわれ」と「漏水・遊離石灰」の2項目で扱う。



写真番号 10.2.4

説明

床版下面にひびわれと遊離石灰が生じている。

「床版ひびわれ」と「漏水・遊離石灰」の2項目で扱う。



写真番号 10.2.5

説明

床版下面にひびわれと遊離石灰が生じている。

「床版ひびわれ」と「漏水・遊離石灰」の2項目で扱う。

(Ⅲ) 損傷程度の評価

◆ 損傷程度の評価は、「床版ひびわれ」の損傷評価基準に基づいて行う。

(1) 損傷評価基準

1) 損傷程度の評価区分

区分	ひびわれ幅 に着目した程度	ひびわれ間隔 に着目した程度
a	<p>[ひびわれ間隔と性状] ひびわれは主として1方向のみで、最小ひびわれ間隔が概ね1.0m以上</p> <p>[ひびわれ幅] 最大ひびわれ幅が0.05mm以下(ヘアークラック程度)</p>	
b	<p>[ひびわれ間隔と性状] 1.0m~0.5m, 1方向が主で直交方向は従、かつ格子状でない</p> <p>[ひびわれ幅] 0.1mm以下が主であるが、一部に0.1mm以上も存在する</p>	
c	<p>[ひびわれ間隔と性状] 0.5m程度, 格子状直前のもの</p> <p>[ひびわれ幅] 0.2mm以下が主であるが、一部に0.2mm以上も存在する</p>	
d	<p>[ひびわれ間隔と性状] 0.5m~0.2m, 格子状に発生</p> <p>[ひびわれ幅] 0.2mm以上が目立ち部分的な角落ちもみられる</p>	
e	<p>[ひびわれ間隔と性状] 0.2m以下, 格子状に発生</p> <p>[ひびわれ幅] 0.2mm以上がかなり目立ち連続的な角落ちが生じている</p>	

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例(1/5)

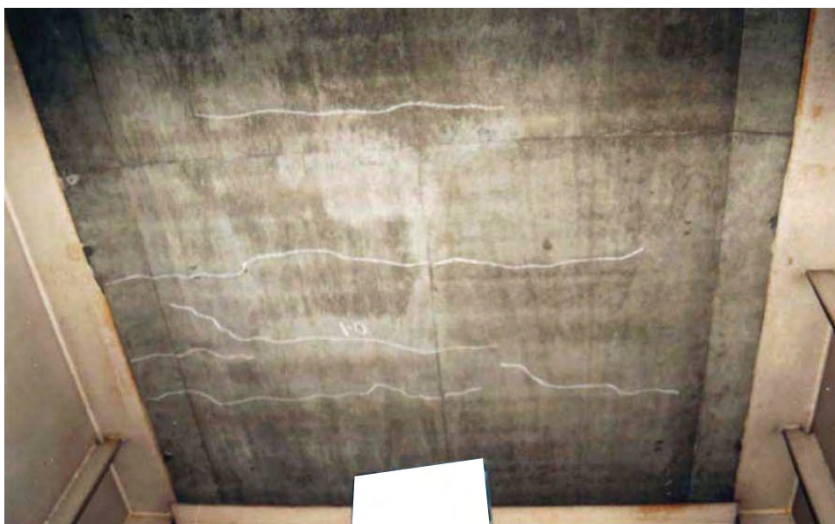
評価 b



写真番号	10.3.1
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 主として1方向のみ <ひびわれ間隔> 1.0~0.5m <ひびわれ幅> 0.1mm以下が主, 一部に 0.1mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)



写真番号	10.3.2
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 主として1方向のみ <ひびわれ間隔> 1.0~0.5m <ひびわれ幅> 0.1mm以下が主, 一部に 0.1mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)



写真番号	10.3.3
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 主として1方向のみ <ひびわれ間隔> 1.0~0.5m <ひびわれ幅> 0.1mm以下が主, 一部に 0.1mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)

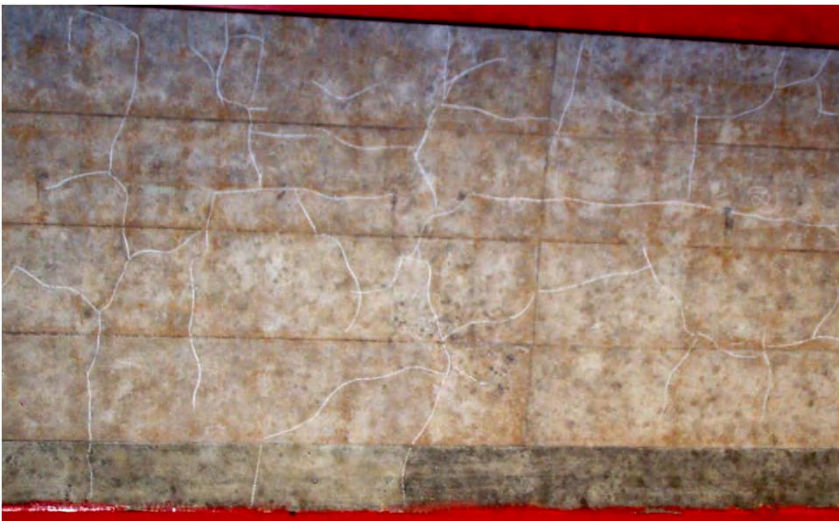
(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例(2/5)

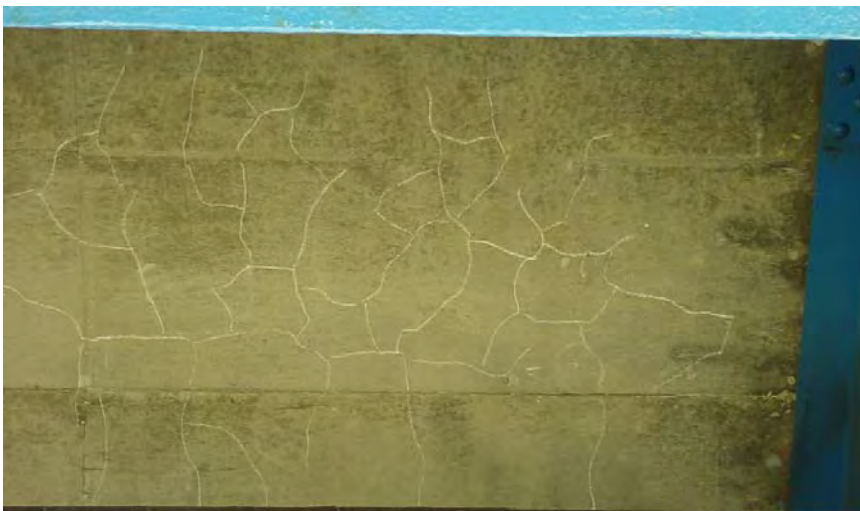
評価 c



写真番号	10.3.4
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状直前のもの <ひびわれ間隔> 0.5m程度 <ひびわれ幅> 0.2mm以下が主、一部に 0.2mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)



写真番号	10.3.5
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状直前のもの <ひびわれ間隔> 0.5m程度 <ひびわれ幅> 0.2mm以下が主、一部に 0.2mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)



写真番号	10.3.6
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状直前のもの <ひびわれ間隔> 0.5m程度 <ひびわれ幅> 0.2mm以下が主、一部に 0.2mm以上も存在 (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例(3/5)

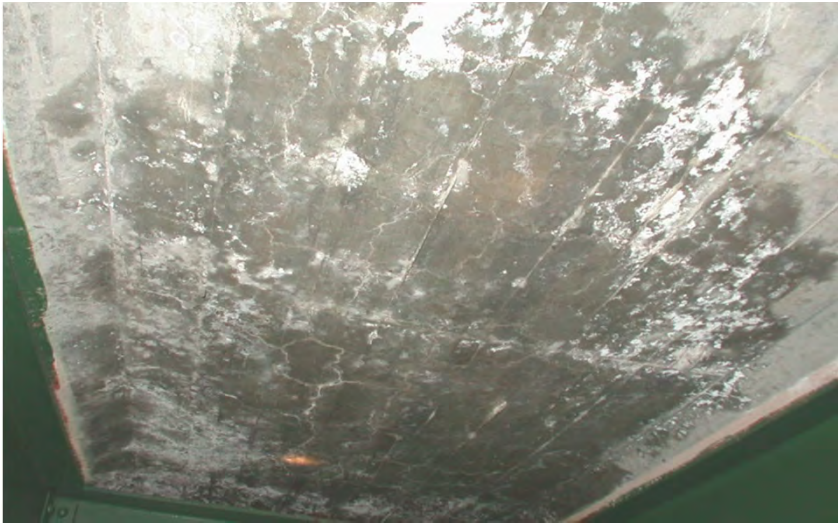
評価 d

	写真番号	10.3.7
	部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
	写真番号	10.3.8
	部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
	写真番号	10.3.9
	部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考		
<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.5~0.2m <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 部分的に 角落ちもみられる		

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例(4/5)

評価 d

	写真番号	10.3.10
	部材名	
	床版 (S-Gs-C-Ds)	
	備考	
	<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.5~0.2m <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 部分的に 角落ちもみられる (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)	

	写真番号	10.3.11
	部材名	
	床版 (S-Gs-C-Ds)	
	備考	
	<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.5~0.2m <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 部分的に 角落ちもみられる (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)	

	写真番号	10.3.12
	部材名	
	床版 (S-Gs-C-Ds)	
	備考	
	<ひびわれ性状> 局部的に格子状 <ひびわれ間隔> 0.5~0.2m <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 部分的に 角落ちもみられる (注: ひびわれはチョークで マーキングしている。)	

(Ⅲ) 損傷程度の評価

(2) 評価例 (5/5)

評価 e



写真番号	10.3.13
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.2m以下 <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 連続的な 角落が生じている



写真番号	10.3.14
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.2m以下 <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 連続的な 角落が生じている



写真番号	10.3.15
部材名	床版 (S-Gs-C-Ds)
備考	<ひびわれ性状> 格子状 <ひびわれ間隔> 0.2m以下 <ひびわれ幅> 0.2mm以上が主, 連続的な 角落が生じている